

令和2年度財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、役職員の退職に備えるため、期末退職給付要支給相当額を計上しています。

(2) 消費税等の会計処理

税込み方式によって行っています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高（単位：円）

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高はつぎのとおりです。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預金	1,500	0	0	1,500
小 計	1,500	0	0	1,500
特定資産				
退職給付引当資産	1,896,528	420,000	0	2,316,528
事業運営安定資産	50,000,000	0	0	50,000,000
小 計	51,896,528	420,000	0	52,316,528
合 計	51,898,028	420,000	0	52,318,028

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳（単位：円）

科 目	（うち負債に対応する額）	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
基本金	1,500	1,500	0	0
小 計	1,500	1,500	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	2,316,528	0	420,000	2,316,528
事業運営安定資産	50,000,000	0	0	0
小 計	52,316,528	0	420,000	2,316,528
合 計	52,318,028	1,500	420,000	2,316,528

附属明細書

令和2年事業年度

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。
2. 引当金の明細は、財務諸表の注記に記載している。